

全国プログラミング大会

審査員特別賞に

名古屋の川口君

「全国選抜小学生プログラミング大会」の全国大会が、東京都の品川インターシティ・ホールで開かれ、県代表として出場した名古屋市中村区の八社小学校5年、川口聡介君(11)が審査員特別賞を受賞した。

大会は3日にあり、全国



表彰された川口君＝東京都で
(全国新聞社事業協議会提供)

から個人・団体の46組が参加した。川口君は、超小型のコンピュータ「マイクロビット」を取り付けたヘルメットと、自作のスマートフォンアプリを連携させたシステムを考案。「ニヤメット」と名付けた。自転車に乗るときのヘルメット着用率を高めたいとの思いや苦労した点などを3分間で発表し、発想力や表現力、技術力の合計で評価された。川口君は「発表では緊張したが、うまくできたのでとてもうれしい」と喜んだ。